

自由民主党

託して安心の即戦力！市議 和田直也 の 市政報告。

# BLUE - SKY REPORT - - -

## Vol.69

OCT & NOV 2020 - 秋号 2

さちんと市政&議会報告 (069号)

編集・発行

岐阜市議会議員 和田直也 事務所

〒500-8879 岐阜市徹明通 6-1-1 善福寺ビル1F

TEL+FAX: 058-251-2638 E-mail: office@wada-naoya.jp



和田直也を大きくする会



今月号は先月の市議会定例会の  
要点を市政報告します▼内面へ

岐阜市議会議員  
**和田直也**  
WADA \* NAOYA



オンライン市政&議会報告！発信中

市政&議会報告会をダイジェストで発信しています



毎月開催 \*  
みんなの知恵を  
集める cafe ♪

# 11月28日 (土) 10:00-11:00

みんなの森 GIFU メディアコスモス  
「あつまるスタジオ」でお待ちしています！

\*毎月開催の「みんなの知恵を集めるカフェ」今回のテーマは**これからの都市交通と MaaS** についてです。5G の登場など進展する情報社会の中で、都市交通がどう変化していくのか、世界の各都市の取り組みをレポートした上で、皆さんと岐阜市のこれからの交通について知恵を絞りたいと思います。お気軽にご参加ください。時節柄、マスク等のコロナ対策をお願いします。

岐阜市議会議員 和田直也 (office@wada-naoya.jp)



和田直也公式 HP-QR

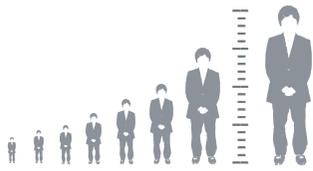
### ▼ 今月号\*特集 (内面ご覧ください)

- ・岐阜産業会館の来年3月の廃止について
- ・1学校1プールのあり方について
- ・トランジット交通社会実験について
- ・新型コロナ情報 QR リンク



昭和 55 (1980) 年生まれ。岐阜幼稚園、木之本小 (現 徹明さくら小)、本荘中、米国 Saratoga High School 交換派遣、岐阜商国際コミ科、立命館大学法学部を経て立命館大学大学院法学研究科 前期博士課程を修了 (法学修士)。2006 年岐阜市に戻り (株) HA テレコム並びに日本再生研究会 (梶原拓元岐阜県知事) 事務所で勤務、2007 (平成 19) 年の統一地方選で初当選 (26 歳)、現在 4 期目。このまちの未来の声に応えるため、中長期的に政策構想します。

党派：自由民主党 会派：自民岐阜 (副政務調査会長) 団体：クラブ青空  
所属：経済環境委 (副委員長) 議会運営委 (委員) 都市計画審 (委員)



和田直也を大きくする会

〒500-8879 岐阜市徹明通 6-1-1 善福寺ビル1F  
TEL+FAX: 058-251-2638 E-mail: office@wada-naoya.jp



Website



Twitter



Facebook



Instagram



LINE

毎月開催 ＊  
みんなの知恵を  
集める cafe ♪

**11月28日 (土) 10:00-11:00**

＊ ミニ市政報告 (新型コロナ対策など)  
＊ これからの都市交通について (MaaS 研究)

「みんなの森 GIFU メディアコスモス」でお待ちしています。どなたでも気軽にお出かけください♪

新型コロナウイルス感染症  
ご利用ください  
お役立ち情報

**『国』の対策一覧 QR**

＊ 家賃、特別定額給付金、持続化給付金など経済支援に関する情報、健康福祉支援の情報など各中央省庁の支援策一覧

**『県』の対策一覧 QR**

＊ 岐阜県独自の非常事態宣言発令に関する情報、PCR検査に関する新しい生活様式の実践例についての情報など

**『市』の対策一覧 QR**

＊ 延期・中止となった岐阜市内のイベントについて、岐阜市の独自支援策について、コロナに関する相談窓口情報など

首相官邸

岐阜県

岐阜市



閉館が決まった産業会館  
老朽化という理由だけでなく、市の経済政策としてどうあるべきかが問われます

**県** と折半で運営されている岐阜産業会館が来年3月に閉館します。会館は県下で他に代替機能のない大規模展示場を有しています。岐阜市制80周年に当時の岐阜市がとった経済政策による会館が、50年の時代の変化でどう変遷を辿ったのか、という政策評価と共に、住む人来る人働く人を増やす百万人成長都市を標榜する柴橋市政において、こうした機能が次の時代にどうあるべきなのか、その基本政策の整合性をも示さないまま単に老朽化を理由に廃止を提案したことは残念です。今後、県との十分な連携を要望する中で、建物の安全を担保できないとする廃止方針については一旦理解し、議決されました。

◆ 産業会館の閉館について

**議** 員提案の修正決議が可決しました。長良公民館と長良小プール建設予定地の今後について、再度意見調整が求められることとなります。今回の要点は「入札不調に端を発するプール建設是非を含む政策本体を伴う方針転換は現時点では認められない」という点では全会一致ですが「そもそも1学校1プールのあり方について」は、議決後の見解に各会派・各議員に相違があるという点です。私は公共施設マネジメントの観点から1学校1プールの廃止を提案している立場です。しかし、学校長寿命化計画などの行政計画にはまだこのことが反映されていません。当局には政策プロセスを踏んでから議案を出してもらいたいと強く要請しています。議会の修正決議について「市長から決議を真摯に受け止める等の発言がなかったことが非常に残念だった。重く受け止めるよう改めて申し入れて欲しい」と、自民会派で苦言が呈されました。

◆ 1学校1プールのあり方

**会** 合が開かれる度、今後の都心交通政策でその重要性を提唱してきたランジットモールについて、11月11日〜15日にかけて金町2丁目〜5丁目(若宮町交差点)文化センター前の金宝町)区間の南進・北進両方で交通社会実験として実施されることになりました。平日開催は初めての試みとなります。期間中は終日片側4車線から1車線に自動車レーンが減少しますが、沿道の店舗や駐車場への通行は可能となります。また、歩行空間となるレーンでは、ヤナガセパークライオンといった催事や公共交通フェスタなどが実施されます。加えて、バス車両による自動運転実証実験も予定されます。この取り組みに関しては、自動運転技術を体験する参加者を募集する予定で、広報ぎふ10月1日号に詳報掲載、ご希望の方はぜひお問い合わせください。歩くことを基本としたまちづくりを提唱する立場として、この政策は精一杯応援していきます。

◆ ランジット交通社会実験